

# アジ研 ワールド・トレンド

発展途上国の明日を展望する分析情報誌

# 12

2006

## 第135号

特集●

障害と開発—開発のイマージング・イシュー

トレンド・レポート●

タイ軍事クーデターの背景と民主化の展望



## CONTENTS

- 1 巻頭エッセイ 「開発と障害」というテーマの奥にあるもの 戸田隆夫

## 特集 障害と開発—開発のイマージング・イシュー

- 2 ●特集にあたって—障害は、今、福祉問題から開発問題へ 森 壮也  
 4 ●途上国での自立生活運動発展の可能性に関する考察 中西由起子  
 8 ●C B Rの可能性と限界 久野研二  
 12 ●ミレニアム開発目標と障害 野上裕生  
 16 ●開発において手話の自由を一ろう者の言語的自由と豊かさに関する逆説 亀井伸孝  
 20 ●1995年インド障害者法と当事者運動 森 壮也  
 24 ●中国における障害者の権利擁護—障害者法律扶助制度 小林昌之  
 28 ●ドイモイ期ベトナムの障害者をめぐる小考察 寺本 実  
 32 ●アフリカ障害者の10年の課題と展望 長瀬 修  
 34 ●「障害と開発」を理解するためのキーワード 森 壮也

- 36 トレンド・レポート **タイ軍事クーデターの背景と民主化の展望** 東 茂樹

- 40 フォト・エッセイ **民主化後、元気を取り戻したナイジェリア（ラゴス）の人々** サカイトオル

- 44 カルチャー・ショック

外国人のみた日本 思いやりから学んだ「努力賞」の意味 ケオラ・スックニラ  
 日本人のみた外国 カエリチャのカルメン 牧野久美子

- 46 ブックシェルフ

新刊紹介／天川直子編『後発ASEAN諸国の工業化—CLMV諸国の経験と展望』 天川直子  
 新刊紹介／佐藤百合・大原盛樹編『アジアの二輪車産業—地場企業の勃興と産業発展ダイナミズム』 佐藤百合  
 新刊紹介／間寧編『西・中央アジアにおける亀裂構造と政治体制』 間 寧  
 レファレンスコーナー／ネパールの入門・概説書 東川 繁

- 50 アジア各国・地域 経済統計 図書館資料サービス課

- 59 『アジ研ワールド・トレンド』2006年1月～12月記事総目録

- 60 研究所だより

◆表紙写真：車椅子バスケットを楽しむ人たち。カンボジア（撮影：池口洋之）

◆本誌に掲載されている記事などの内容や意見は、外部原稿を含め、執筆者個人に属し、日本貿易振興機構あるいはアジア経済研究所の公式見解を示すものではありません。

開発途上国情報を得るための

# アジ研図書館 4つの活用法

## ウェブにアクセスする

まずチェックする

- ✓ アジ研図書館について調べる
- ✓ OPACで図書・雑誌論文を検索する
- ✓ 新着アラートサービスに登録し、資料情報のメール配信を受ける
- ✓ 地域別情報にアクセスする

## 幕張に足を運ぶ

55万冊から探す

- ✓ 書架から手に取ってじっくり読む
- ✓ 現地の雑誌・新聞を読む
- ✓ 現地の統計資料を網羅的に調べる
- ✓ Microfilmで過去の新聞を読む
- ✓ 電子資料にアクセスする
- ✓ 学習室をグループで利用する

## ライブラリアンに聞く

メール、電話、ファックスで

- ✓ 資料の所在を知りたい
- ✓ 資料・情報の探し方を聞きたい
- ✓ 信頼性の高い情報を得たい
- ✓ 統計データを入手したい
- ✓ 卒論の参考資料を教えて欲しい
- ✓ 途上国に関する資料を知りたい

## 資料を取り寄せる

ピンポイント活用

- ✓ 大学図書館を通じて借り出す
- ✓ 会社の資料室等を通じて借り出す
- ✓ 予約して東京、大阪のJETROビジネスライブラリーで読む
- ✓ 資料のコピーを郵送してもらう

詳しくはホームページをご覧ください。<http://www.ide.go.jp/Japanese/Library>

開館時間：平日 10:00 - 18:00 第1,3土曜日 10:00 - 17:30  
休館日：第2,4,5土曜日 日曜日 祝日 月末最終日 年末年始

【住所】 〒261-8545 千葉市美浜区若葉3-2-2

【アクセス】 京葉線海浜幕張から徒歩8分

【お問合せ】 日本貿易振興機構アジア経済研究所図書館資料サービス課  
TEL:043-299-9716 / FAX:043-299-9734 Email:LID@ide.go.jp

# —研究所だより—



## ▼出版物のご案内

### ●研究双書

\* No.554 佐藤百合・大原盛樹編『アジアの二輪車産業―地場企業の勃興と産業発展ダイナミズム』四、五一五円(税込)

\* No.555 間寧編『西・中央アジアにおける亀裂構造と政治体制』三、一五〇円(税込)

### ●アジア研選書

\* No.3 松井和久・山神進編『一村一品運動と開発途上国―日本の地域振興はどう伝えられたか』三、五七〇円(税込)

### ●アジアを見る眼

\* No.109 塩原俊彦著『ロシア資源産業の「内部」―、〇二九円(税込)』  
\* 問合せ・申込先▶研究支援部成果普及

## 国際シンポジウムのご案内 「躍進する BRICs―虚像と実像」

日 時：2006年12月20日(水)  
午後1時30分から午後6時20分(開場1時)  
場 所：経団連ホール(千代田区大手町1-9-4 経団連会館14階)  
主 催：日本貿易振興機構(ジェトロ)、朝日新聞社、世界銀行  
プログラム：日英露同時通訳あり

### <基調講演>

アリス・アムスデン(マサチューセッツ工科大学教授)

"Does Nationality of Ownership Matter?"

ウィリアム・ジョン・マーティン(世界銀行リードエコノミスト)

"Dancing with Giants: Adjusting to the Growth of China and India"

### <各国発表>

星野 妙子(ジェトロ・アジア経済研究所地域研究センター次長)

"An Introduction to Anatomy of BRICs"

張 軍(中国復旦大学中国経済研究センター所長)

"The Institutional Sources of Economic Growth in Post-Reform China"

ムラリ・パティバンドラ(インド経営大学バンガロール校教授)

"Economic Reforms and Structural Changes: India"

エフゲニー・ヤーシン

(ロシア高等経済大学院アカデミック・スーパーバイザー、前経済相)

"Will Russia Become a Future Economic Giant? Prospects and Alternatives"

ファン・カルロス・フェラス

(国連ラテンアメリカカリブ経済委員会生産・生産性・管理部部長)

"Industrial Structure and Competitiveness"

### <パネルディスカッション>

モデレーター：藤田昌久ジェトロ・アジア経済研究所所長

受 講 料：アジア研賛助会員・ジェトロメンバーズ2,000円 一般3,000円

お申し込み：アジア経済研究所 研究交流課あてにファックス(043-299-9726)で、郵便番号、住所、氏名、所属、電話番号を書いてお申し込み下さい。ウェブサイト(<http://www.ide.go.jp>)からもお申し込みができます。

・申し込み締め切り12月5日(火)、ただし、定員(450名)になり次第、締め切らせて頂きます。

・お問合せは研究支援部研究交流課へ。 TEL:043-299-9544

### 及課(販売担当直通)

TEL:043-299-9735

FAX:043-299-9736

\* 研究所出版物は図書館1階のブックストアでもお求めになれます。どうぞご利用下さい。

(営業日時：月・水・金及び第1・3土曜日10:00~17:00、図書館休館日は休業)

### ▼最近の主な海外来訪者

\* シンガポール Dr. Hank Lim (シンガポール国際問題研究所研究ダイレクター) 他1名▶10月23日

\* ラオス Dr. Vilayong Budsathan (ラオス青年同盟副総裁) ▶10月27日

\* インドネシア Dr. Zainudin Djalat (インドネシア大学院社会学部国際関係専攻科学科長) 他1名▶10月30日

### ▼次号の特集は「格差問題」です。

## 『アジア研ワールド・トレンド』 第12巻第12号 通巻135号

2006年12月1日発行

編集・発行

日本貿易振興機構 アジア経済研究所  
研究支援部

〒261-8545 千葉市美浜区若葉3丁目2番2

TEL 043 (299) 9735 FAX 043 (299) 9736

<http://www.ide.go.jp>

印刷

広研印刷株式会社





—アジアきりえ紀行—

朝の托鉢

ミャンマー

古都バガンは、ミャンマーで最初の統一王朝の中心となった地で、カンボジアのアンコール・ワット、インドネシアのボロブドゥールと並ぶ世界三大仏教遺跡の一つです。11世紀ごろ建てられたというパゴダ（仏塔）が点在しています。

バガンでは、3泊の余裕のある日程のため、朝から夕方まで、思う存分スケッチをすることができました。

写真の同行者仲間は、シャッターチャンスが早朝と夕暮れのため、私も同一行動をとりました。朝5時に托鉢の若い僧たちの姿を見かけ、スケッチしました。

（きりえ／解説・日本きりえ協会常任委員 坂部信子）